

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	10 07 01	中期総合計画主要施策番号	5-07	担当課	部・課	建設部 都市計画課	
事業名	公園管理費				内 線	3355	
					E-mail	toshikei@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	5 4 1 ~	根拠法令等	地方自治法第244条の2、都市公園法第2条の3				
実施方法	県が直接実施・委託（指定管理者：TOY BOX、(株)うるぎホープ、長野シルバー人材センター、(財)公園緑地管理財団、佐久市、飯田市）					国庫・県単	県単独事業

事業の概要等	目的 (必要性)	スポーツ、レクリエーション及び文化活動の場のほか、自然とのふれあい、癒しの場を提供する場としての、県都市公園（7公園）の管理を行い、住民福祉の増進に寄与する。				
	対 象	スポーツ、レクリエーション、散策等を楽しむために、県都市公園を訪れる子どもからお年寄りまでの多くの県民				
	目指すべき姿	県都市公園を適切に管理し、住民福祉の増進に寄与するため、スポーツ、レクリエーション及び文化活動の場、自然とのふれあいの場、癒しの場を県民に提供する。				
	事業内容	県都市公園（7公園）の管理を行う。 （松本平広域公園、風越公園、駒場公園、若里公園、飯田運動公園、南信州広域公園、烏川溪谷緑地）				

事業コスト	区 分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳 需用費（維持修繕費）： 6,707千円 委託料（指定管理料）：499,759千円 工事請負費：1,428千円
	最終予算額 (A)		千円	533,635	509,840	508,664	
	決 算 額 (B)		千円	526,240	509,839	-	
	B(H24はA)のうち一般財源		千円	516,322	499,426	504,073	
	概 算 人件費	従事する職員数	人	4.83	5.08	5.39	
		概算人件費 (C)	千円	40,130	41,942	44,527	
概算事業費 (B(H24はA) + C)		千円	566,370	551,781	553,191		

事業実績	成果指標・活動指標内容	単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績 都市公園は、有料公園施設利用者以外の市民に緑のオープンスペースを提供するなど、憩いの場として機能しており、多くの方々に利用されている。 （公園内有料施設のH21～H23利用者数平均：770千人） (効率指標 算出式) 概算事業費 / 開園面積
	開園面積(供用面積)(活)	ha	274.7	274.7	274.7	
	公園施設(有料)利用者数(成)	千人	774	866	870	
	<効率指標(単位当たりコスト等)> 開園面積	千円 / ha	2,062	2,009	2,014	

事業の成果	事業の目標(H23)		事業成果・評価			評価区分 b 期待どおり
	県都市公園を適切に管理し、住民福祉の増進に寄与するため、スポーツ、レクリエーション及び文化活動の場、自然とのふれあいの場、癒しの場を県民に提供する。		H23に実施された利用者アンケートにおいても利用者の7割以上の方に満足・やや満足の評価を得るとともに、利用者数は866千人と例年を上回る利用者数を確保できた。			

事業の課題	区 分	判 定 ・ 説 明				
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明 ・地域に密着した公園については、地元市への移管を検討する。 ・県都市公園については、全て指定管理者制度を導入しているところであるが、引き続き県民サービスの向上を図るとともに、管理運営経費の縮減を図るよう取り組む。	
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		

総合分析等	総合分析 (今後の課題、取組方針等)	・県・市町村の役割分担を踏まえ、地域に密着した公園については、地元市への移管について、協議検討をしている。 ・次回の指定管理者更新に向けて、管理経費を見直すため、県内外の類似施設の利用料金の調査や、利用料金の増収を図る方法を検討。
	特記事項	平成23年度信州型事業仕分け実施事業（松本平広域公園）